

11月号

鳥が丘



横浜市立鳥が丘小学校

地域の教育力に感謝

校長 田中さくら

10月14日に本校第44回目の運動会を実施しました。例年になくコロナでもなく、インフルエンザが本校でも流行し、前週には学級閉鎖があり多くの人がいくら校庭といえ一同に集まる行事を実施していいものか、出席できない児童が多いときは翌週に延期にするかなど、ぎりぎりまで検討して臨んだ運動会でした。

幸い天候にも恵まれ、学級閉鎖をするような多くの欠席者はなく、大きなけがもなく、予定時間通りに終わることができ、子どもたち一人ひとりが、練習の成果を発揮して輝いた感動の1日となりました。

今年度は、保護者の人数制限をしないで、お子さんをご家族で応援していただくために、地域の町内会の方々や幼稚園・保育園関係者の方々をお呼びできませんでしたこと、心からお詫び申し上げます。

毎日登下校時にお世話になっている学援隊の皆様、学校運営協議会委員の皆様、前校長の松崎先生を始め、旧職員の皆様に温かい声援と拍手をいただき、子どもたちもより一層頑張ることができました。教職員一同感謝申し上げます。

その中でも特に5年生は毎年、鳥小ソーランを伝統的に踊っていますが、今年も見事に踊りきった成功の陰には、地域の指導者の方々のご尽力がありました。ソーラン魂 in 鳥が丘の代表 佐野幸子様が何日も練習に来校くださり、子どもたちにはもちろん、担任の教員にもご指導いただきました。当日も会の方々が大きな大漁旗を翻して、子どもたちの演技を盛り上げてくださいました。

オレンジのベストを着た学援隊の皆様には、運動会開催中に校庭内をパトロールしていただき、子どもたちの安全を守ってくださいました。

10月21日には、谷矢部池公園で竹灯籠の夕べ実行委員会(ぶらっと等)が主催する「竹灯籠の夕べ」が開催されました。本校のマーチングバンドもステージを設けていただき、たくさんの地域の皆さまに正式ユニホームで発表させていただくことができました。



1年生は竹灯籠作りに参加させていただきました。点灯式にはそれぞれ絵付けした竹灯籠に灯がともり、幻想的な世界で素敵でした。この様な子どもたちに活動の機会を与え、支え、励ましてくださる地域の教育力に心から感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。